

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200006

看護教育特論 Nursing Education

担当教員	村井 嘉子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	教育学基礎理論、看護基礎教育、看護継続教育、看護卒後教育、看護教育制度・関連法規				
学習目的・目標	《学習目的》 教育学、教育制度の本質的な理解の上に、看護学の教育課程・教育組織、教育方法、研究の特徴について教授する。 また、我国の看護教育の歴史や諸外国の看護教育の現状も概観し、看護学教育の課題や将来について教授する。 《学修目標》 上記の内容について学修する。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	◇オリエンテーション 教育・学習理論の歴史的変遷 ※受講生の背景、将来の進路を参考に授業内容の一部を修正することもあり得る			講義	村井
2～4	教育・学習理論の歴史的変遷と看護教育の統合 看護学を検討するための基盤 看護基礎教育・卒後教育・継続教育との関連性 看護教育制度、関連法規			講義・討議	村井
	看護教育の歴史的変遷、教育課程編成（１） 看護教育の歴史的変遷、教育課程編成（２）			講義・討議	
5～6	看護教育における教育方法と評価（１）			講義・討議	村井
7～8	看護教育における教育方法と評価（２）				
9～10	成人教育実践と看護教育学研究（１） 成人教育実践と看護教育学研究（２）卒後教育・継続教育教育システム			討議・プレゼン	
11～12	看護教育・臨床現場における課題（１） 看護教育・臨床現場における課題（２）（事例検討）			討議・プレゼン	村井
13～14	看護の役割拡大と裁量権（１） 高度実践看護師制度等の背景と動き 看護の役割拡大と裁量権（２） 諸外国の教育および高度実践看護師の活動			講義・討議	村井
15	これからの看護教育の方向付け・まとめ				
教科書		授業の中で提示する。			
参考図書等		授業の中で提示する。			
評価指標		出席によるディスカッション及びプレゼンテーション50%、最終レポート50%			
関連科目		専攻領域と関連づけて看護教育を考えて欲しい			
教員から学生へのメッセージ		現状について論理的、かつ建設的にディスカッションできることを期待します。			